

Ⅲ 財務諸表に対する注記

当財団は、平成23年10月3日に公益財団法人へ移行している。移行の前後で事業年度を区分するため、当事業年度の期間は平成23年10月3日から平成24年3月31日までとなっている。

1 継続事業の前提に関する注記

該当するものはない。

2 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、退職給付引当金を計上している。

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

会計方針の変更はない。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
文化事業基金積立資産	81,050,000	0	0	81,050,000
退職給付引当資産	11,400,840	1,856,340	983,160	12,274,020
小計	92,450,840	1,856,340	983,160	93,324,020
合計	192,450,840	1,856,340	983,160	193,324,020

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	(100,000,000)	—	—
小計	100,000,000	(100,000,000)	—	—
特定資産				
文化事業基金積立資産	81,050,000	—	—	—
退職給付引当資産	12,274,020	—	—	(12,274,020)
小計	93,324,020	—	—	(12,274,020)
合計	193,324,020	(100,000,000)	—	(12,274,020)

6 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

7 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	11,400,840	1,856,340	983,160	12,274,020

8 保証債務等の偶発債務

保証債務等はない。

9 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

債権等の保有はない。

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対照 表上の記 載区分
補助金						
春日井市補助金	春日井市	0	88,146,884	88,146,884	0	
委託料						
文化事業受託収益	春日井市	0	1,818,957	1,818,957	0	
施設管理受託収益	春日井市	0	62,769,807	62,769,807	0	
助成金						
受取民間助成金	(財)地域創造 始め6件	0	7,353,160	7,353,160	0	—
協賛金						
自主事業協賛金	昼コン&夜コン 協賛金(個人)69名	0	34,500	34,500	0	
広告料						
自主事業広告収益	㈱ジェイエス 始め8件	0	154,000	154,000	0	
合 計		0	160,277,308	160,277,308	0	

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替はない。

12 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はない

13 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

IV 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記において記載をしている。

2 引当金の明細

引当金の明細については、財務諸表の注記において記載をしている。